作成日：2023 年 9 月 20 日

島根県立中央病院で診察を受けられる患者さんへ

当院では、以下の研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の試料・情報を研究目的に利用又は他の研究機関への提供を希望されない場合は、下記の「本研究に関する当院の連絡先」にご連絡ください。
ただし、すでに解析を終了している場合には研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

研究題目	脳神経外科手術における術前シミュレーションの有用性の研究
意義・目的	脳神経外科領域の画像再構成ソフトを使用した術前シミュレーションの有用性と問題点を検証し、改善点を検討します。
研究期間	当院病院長許可日（利用開始日）2023 年 12 月 11 日～2028 年 12 月 31 日
対象患者	1999 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日までに島根県立中央病院に入院し、脳神経外科手術を受けた全ての患者さん
研究内容	利用する試料・情報の項目のデータを集積、解析します。それを用いて、術前シミュレーション所見と術中所見について検討します。さらに術後神経所見、画像所見因子について、統計学的に説明しうる変数を多変量解析で検討します。
利用する試料･情報の項目	入院時年齢、性別、既往症、採血データ、病名、術式、手術時間、視覚的術中所見、術中モニタリングの種類・所見、術後神経所見、合併症、術前神経所見、術前後 CT,MRI,DSA 画像診断、退院時転帰、等を調査、術中モニタリング所見（運動誘発電位（MEP)、体性感覚誘発電位（SEP)、視覚誘発電位（VEP)、脳神経刺激）と神経所見、画像所見、退院時転帰 mRS*3、6 か月後 mRS*3、既往症、合併症、投与薬物　等 ＊3　脳血管障害だけに限定した日常生活動作の評価方法
試料･情報の他機関への提供有無	□あり（　□国内　□海外　） 提供方法： ■なし
研究組織	研究代表機関：機関名および研究責任者名 島根県立中央病院　井川　房夫 共同研究機関：機関名および研究責任者名 該当なし 試料・情報提供を行う機関：機関名および施設長名 該当なし

本研究に関する当院の連絡先	研究責任者： 島根県立中央病院　脳神経外科　井川　房夫 電話：0853-22-5111（代表） 事務担当： 島根県立中央病院　臨床研究・治験管理室 電話：0853-30-6590（直通）
個人情報の保護	当院における個人情報保護の基本方針に準じて行います。 URL：https://www.spch.izumo.shimane.jp/privacy
結果の公表	投稿論文として公表予定です。
備考	